

ロープの切断

先程、算出した必要な長さを切断していきます。
そして、ここでは同じく先程、算出した

『 アイ部分 』

『 クランプ管部分 』

『 クランプ管～クランプ管の内寸法 』

と加工に必要な寸法をワイヤロープにマーキングします。






ワイヤロープをドラムから延ばして行き、先程、必要寸法をマーキングした目印にワイヤーを合わせていきます。



そして、切断部分・《アイ部分》・《クランプ管部分》・《クランプ管～クランプ管の内寸法》と必要な寸法をワイヤロープにマーキング。

Point

ロープには《より》が有ります。普通に伸ばして行くと《より》方向に捻れていき、真っ直ぐに延ばせません。

写真では見え辛いかもしれませんが、ロープを回しながら延ばしていく事で、《より》による捻れを相殺しながら真っ直ぐ延ばし、使用しやすい真っ直ぐなワイヤロープになります。



切断機のを切断部分のマーキングした箇所に当て、切断を行います。
切断を間違えると、違った長さで仕上がってしまいますので、注意して行います。
また、切断機による《指の切断》等、思わぬ事故を負おう恐れがありますので、作業の際は十分な注意の上、行います。



切断完了!!

切断が終了すると、次はワイヤロープのアイ製作です。